

2. 動植物図

動植物の図柄は、昔から縁起がよいとされていたものを、祈願の内容によって単独で描いたり、また幾つか組み合わせて吉相の絵を描いて奉納した。



102.5×34.5

7. 松に鷹図 元禄9年（1696）

上小埜 木戸八幡神社（目録2）

松にとまる眼光するどい鷹を描く。鷹は宮中などへの引き出物として献上したといわれることから、その儀礼が鷹図絵馬の奉納につながったと考えられ吉相のよいものとしている。松は「待つ」を意味し、諸願成就をこめている。今から300年前のもので色彩も素晴らしく「ふくしまの絵馬」に登録されている。